2027年3月期 第２四半期 決算説明会資料

2026年11月5日

ZACROS株式会社（東証プライム：7917）

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

目次

１．2026年度 上期業績	P. 4
２．2026年度 通期業績予想	P. 9
３．中長期経営計画 進捗	P. 15

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

上期決算および通期業績のサマリー

- 上期　　：　前年対比で増収増益
- 通期　　：　前年対比で増収増益見込 ※増益は営業利益を指しております。

  業績予想を営業利益112億円から125億円へ上方修正

- 株主還元：　年間配当を期初予想36円から40円に増配

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

2026年度 上期業績

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

決算概況（連結）

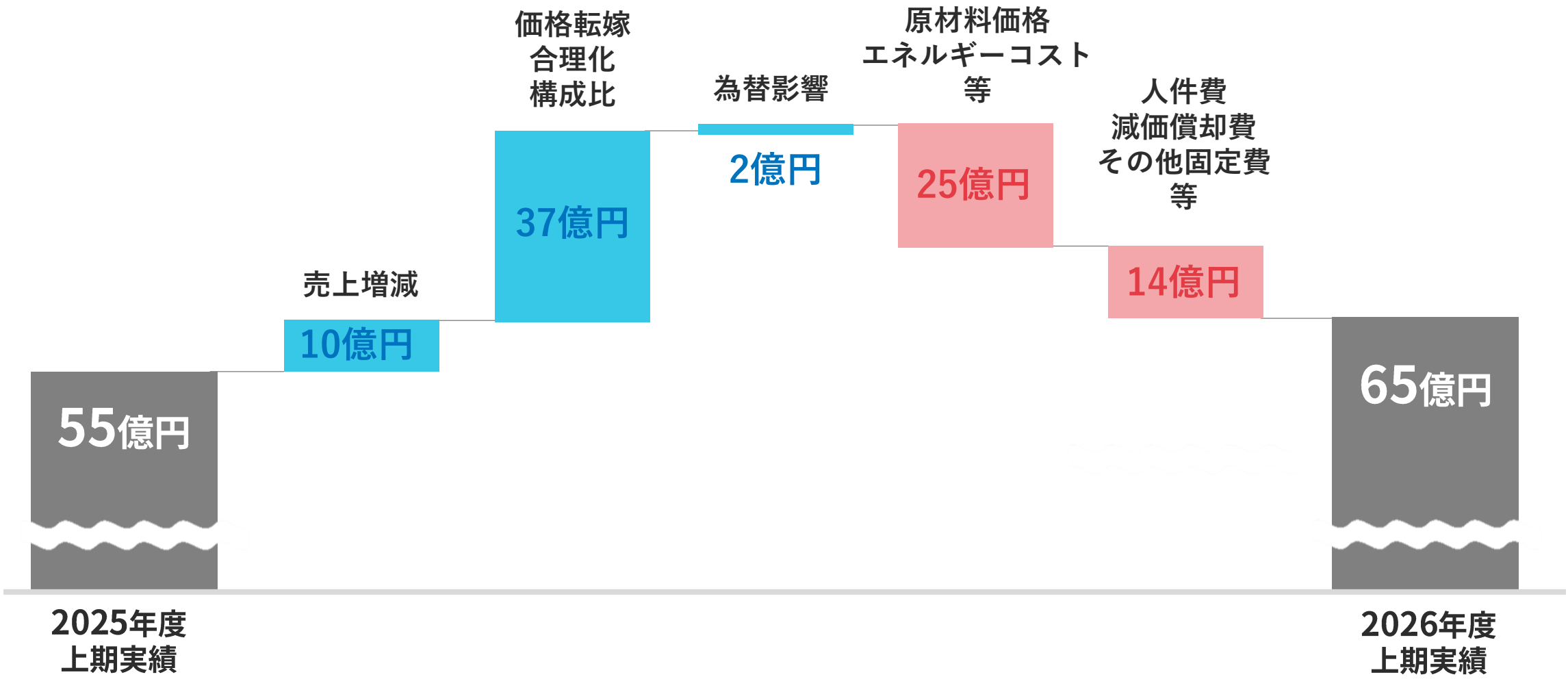
2026年度上期は、前年度比で増収増益

（単位：百万円）

	2025年度上期	2026年度上期	前期比	
			増減	伸び率
売上高	78,329	85,529	7,199	9.2%
営業利益	5,567	6,552	985	17.7%
経常利益	6,080	6,700	620	10.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,892	4,580	688	17.7%

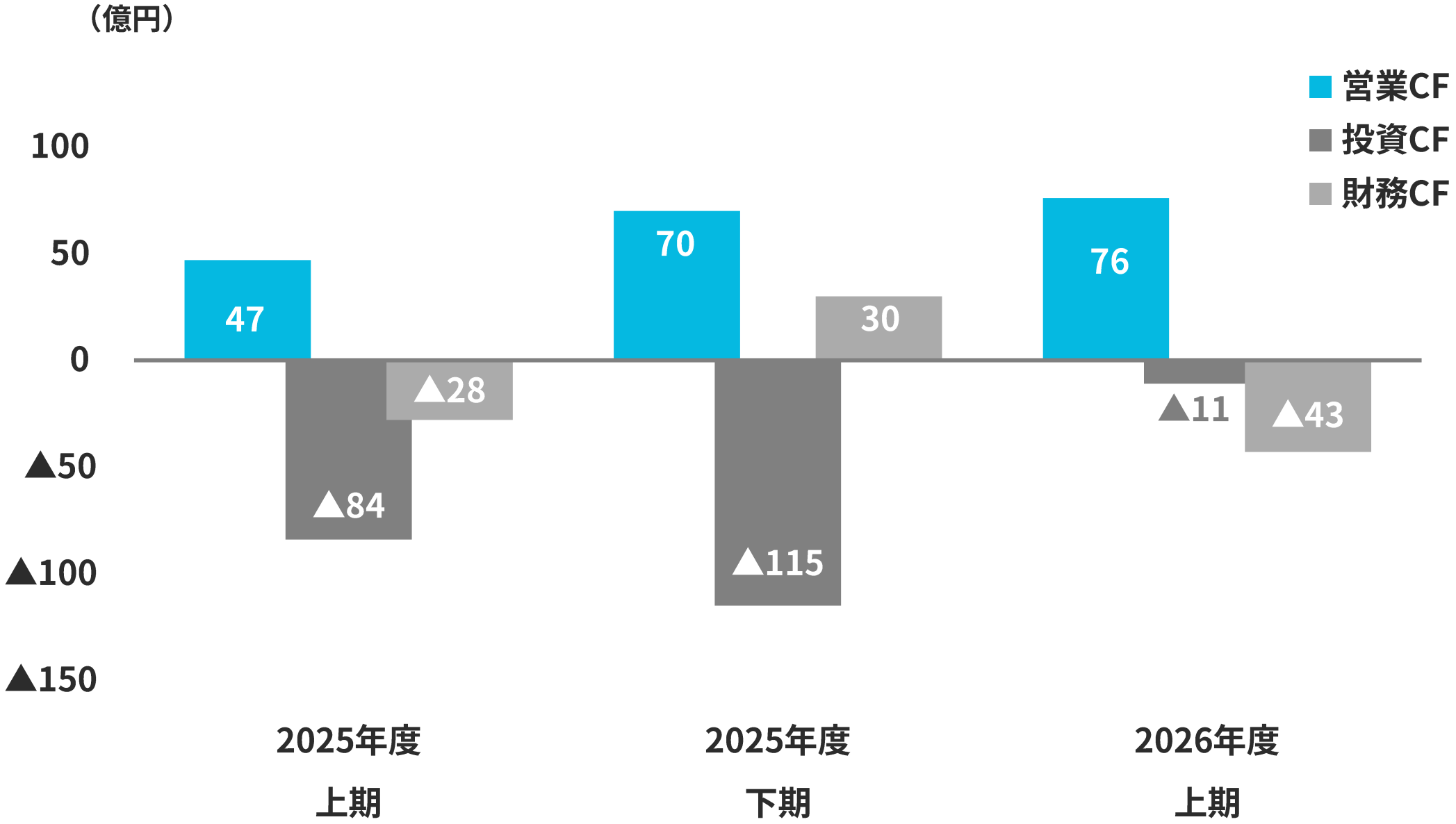
Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

2026年度上期 営業利益増減分析（前期比）



Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

連結キャッシュフロー



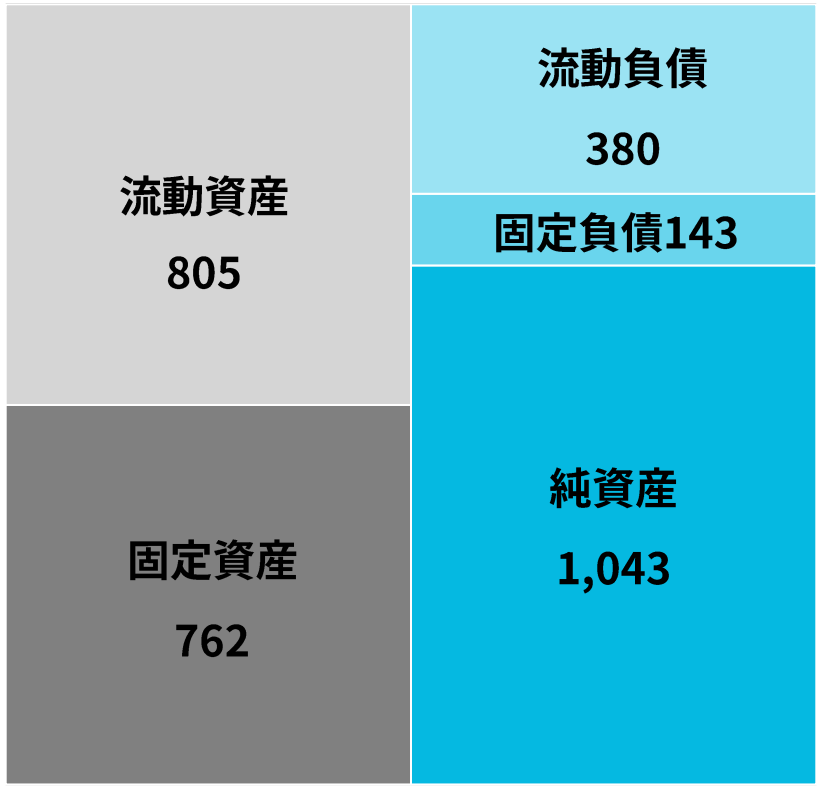
Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

連結貸借対照表

総資産は55億円増加し、1,623億円となる

（単位：億円）

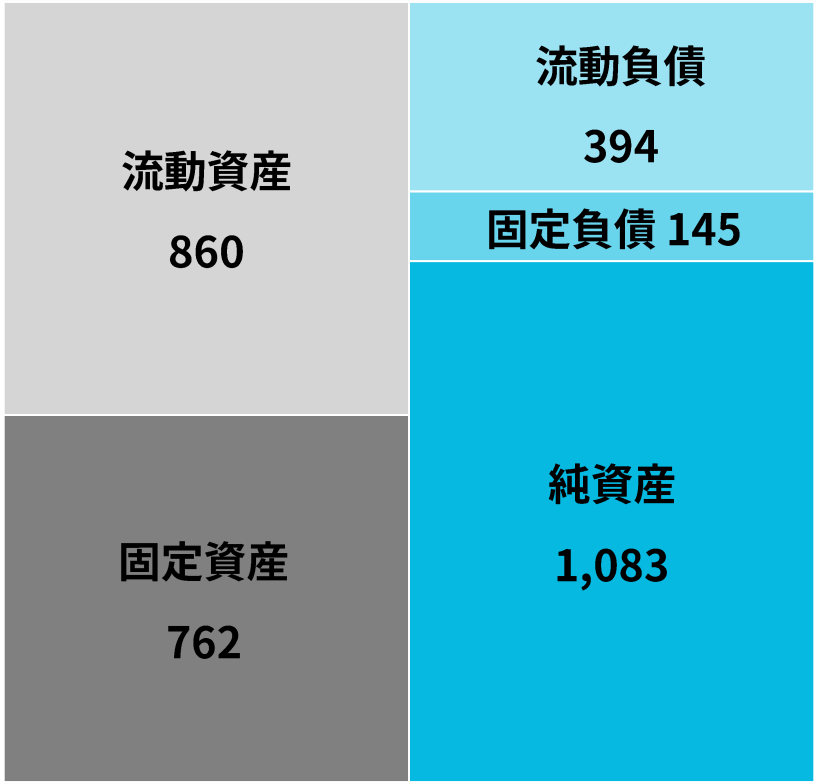
2025年度末



総資産　1,567億円

自己資本比率　60.5%

2026年度上期末



総資産　1,623億円

自己資本比率　60.7%

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

2026年度 通期業績予想

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

営業利益を年初業績予想112億円から125億円へ上方修正

（単位：百万円）

連結

	2026年度(8/6時点)業績予想	2026年度(11/5時点)業績予想	期首業績予想比	
			増減	伸び率
売上高	176,000	169,000	△7,000	4.0%
営業利益	11,200	12,500	+1,300	11.6%
経常利益	11,500	12,600	+1,100	9.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,500	7,100	+600	9.2%

売上高

前回業績予想では、中東情勢の影響による原材料高騰を受け、価格転嫁により125億円の売上増加を見込むも、原材料高騰と価格転嫁が想定より限定的となり、前回予想を下回る見込み

営業利益

AI分野向けを中心とする半導体市場の拡大による電子部材他の増収要因や生産効率の向上、価格転嫁などの収益向上施策の推進により増益

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

2026年度 連結通期業績予想（連結・前期比）

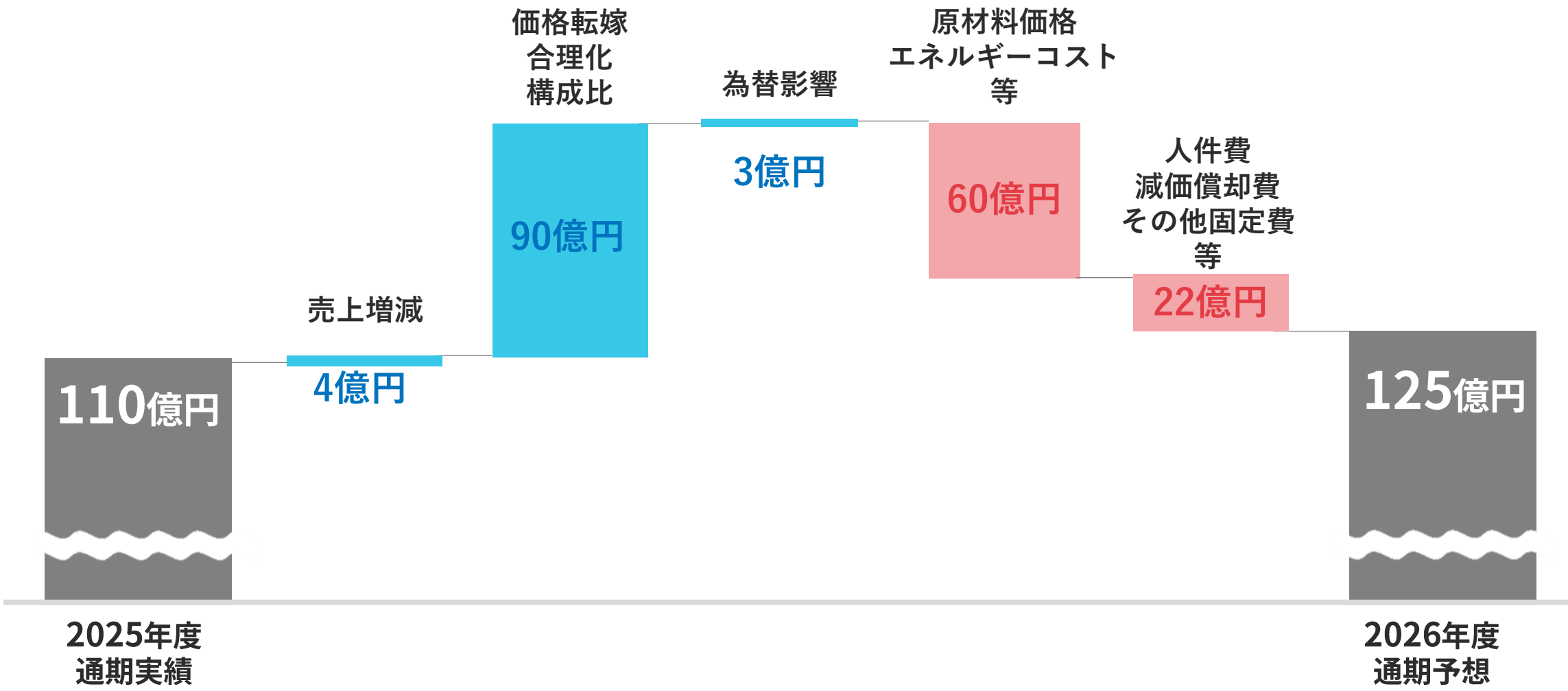
- 2026年度通期業績予想は、前年度比で増収、営業利益および経常利益は増益
- 親会社株主に帰属する当期純利益は減益の見込

（単位：百万円）

	2025年度 通期	2026年度 通期業績予想	前期比	
			増減	伸び率
売上高	158,535	169,000	10,464	6.6%
営業利益	11,054	12,500	1,445	13.1%
経常利益	12,303	12,600	296	2.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,707	7,100	△607	△7.9%

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

2026年度通期 営業利益予想 増減分析（前期比）



Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

セグメント別損益

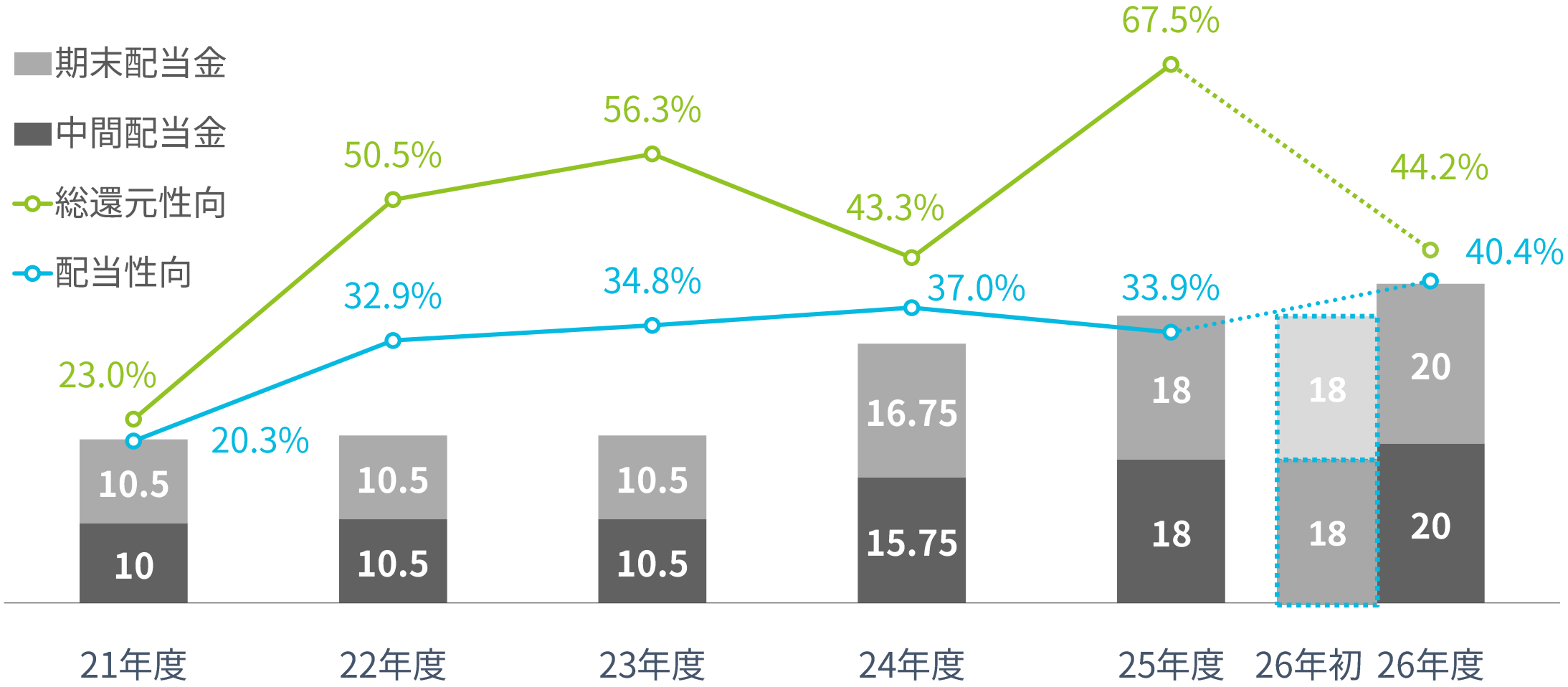
（単位：億円）

	2025年度 上期		2026年度 上期		増減	伸び率	2025年度 通期		2026年度 通期予想		増減	伸び率
売上高	783	100.0%	855	100.0%	71	9.2%	1,585	100.0%	1,690	100.0%	104	6.6%
ウェルネス	137	17.6%	139	16.4%	2	1.5%	278	17.6%	289	17.1%	10	3.8%
環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ	165	21.1%	183	21.5%	18	11.3%	325	20.5%	358	21.2%	32	10.0%
情報電子	274	35.1%	319	37.3%	44	16.1%	568	35.8%	604	35.7%	35	6.3%
産業インフラ	205	26.2%	212	24.8%	6	3.4%	413	26.1%	439	26.0%	25	6.2%
営業利益	55	7.1%	65	7.7%	9	17.7%	110	7.0%	125	7.4%	14	13.1%
ウェルネス	△0	△0.1%	0	0.3%	0	-	△2	△0.7%	1	0.3%	3	-
環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ	7	4.6%	17	9.4%	9	127.8%	14	4.5%	25	7.0%	10	71.3%
情報電子	21	7.6%	24	7.6%	3	14.9%	47	8.4%	48	7.9%	0	0.6%
産業インフラ	27	13.2%	23	11.1%	△3	△13.1%	50	12.2%	51	11.6%	0	1.5%

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

配当性向と総還元性向の推移

株主還元方針に基づき、中間・期末配当予想をともに年初予想18円から20円に増配



※　2025年10月1日に株式分割を実施しておりますが、過去すべての期において当該株式分割が実行されていたと仮定した場合の数字で表記しております。

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

中長期経営計画の進捗

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

中長期経営計画進捗

中長期経営計画の１stステージである2026年度目標は達成の見込み

①　ビジネスモデルの進化（ソリューション創出活動の本格化）

- サービス展開：BioPhaS（シングルユースバッグ及びカスタムアッセンブリー事業）の拡大
- 外部資源活用：ハイパースケールデータセンター向け非常用発電機排気システム
- グローバル展開：キュービテーナー（体外診断薬向け液体容器）海外展開加速

②　ポートフォリオ改革（成長領域へのシフトと規律ある資源配分）

- 既存事業の強化：基盤事業の競争力・収益性向上に向けた重点投資
- 成長事業の拡大：半導体およびバイオヘルスケア領域への積極的なリソース投入
- 事業の選択と集中：育成事業を含め「ROIC＜WACC」かつ低成長な事業の徹底的な見直し・再編

③. バランスシート変革

- 最適資本構成＆株主還元拡充：有利子負債活用、配当性向向上＆機動的自社株買い
- 成長投資の断行：成長領域を中心に3か年累計約500億円の戦略投資を推進

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

数値目標

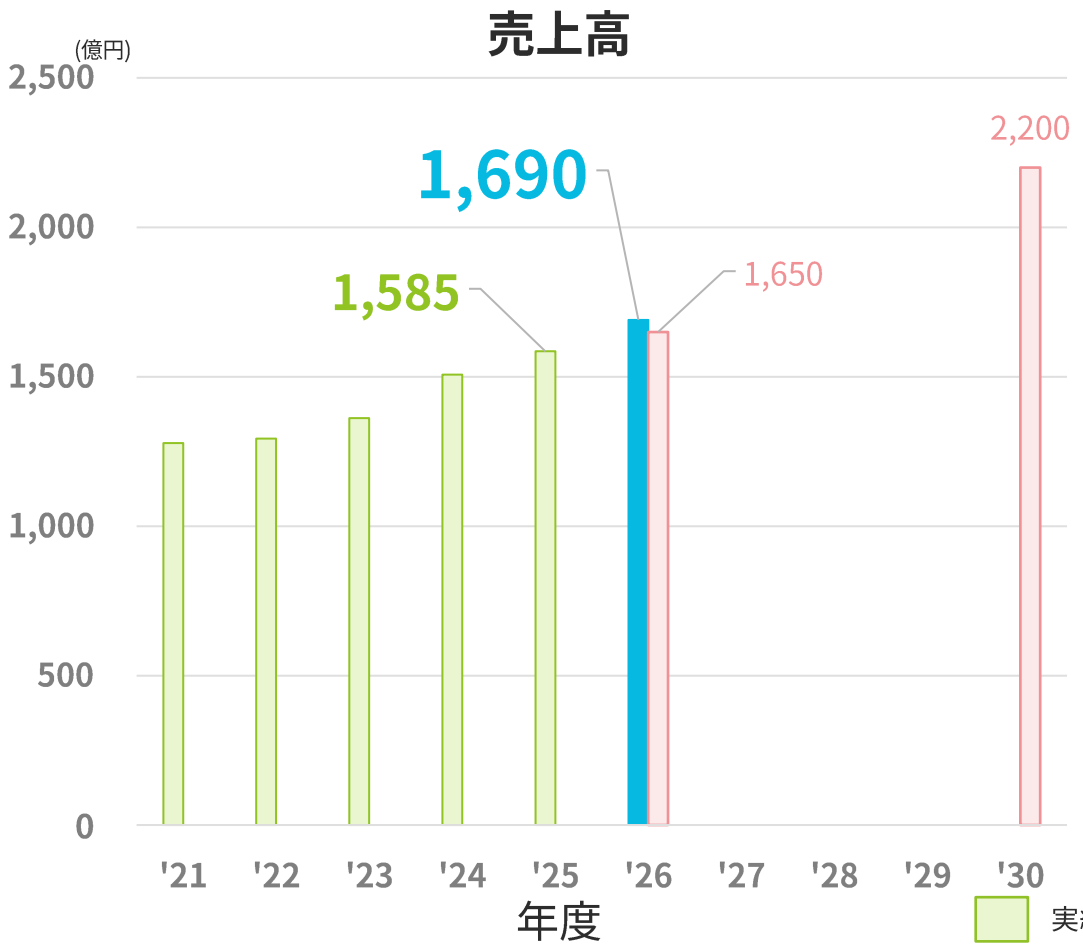
- 2026年度の中期経営計画の数値目標は達成見込み

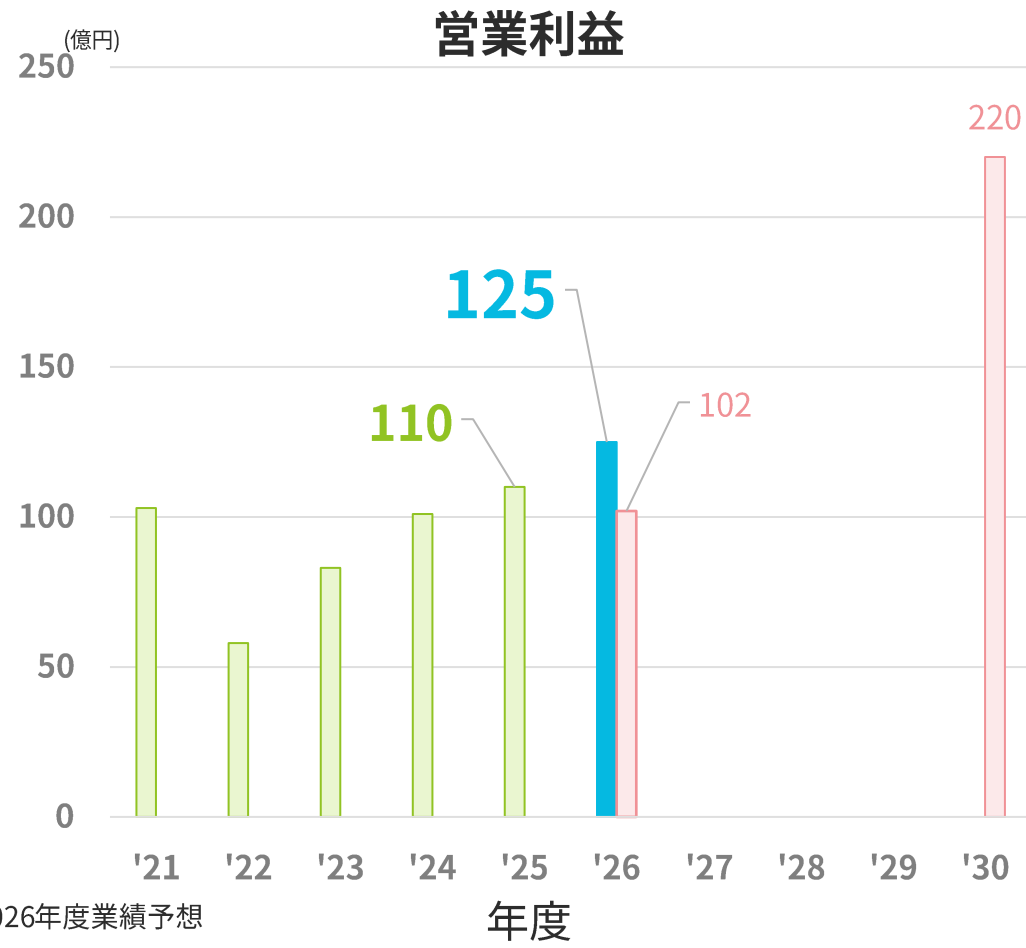
		2021-23年度（実績）	2024-26年度（計画）	2026年度見込み	2027-30年度（目標）
位置づけ		基盤強化・準備	積極的な先行投資	積極的な先行投資	投資成果の収穫
取組み		・既存事業・生産拠点の増強 ・新規事業の追加・加速 ・コーポレート機能の強化	・ビジネスモデル進化 ・ポートフォリオ変革 ・バランスシート改革	・ビジネスモデル進化 ・ポートフォリオ変革 ・バランスシート改革	フリーキャッシュフローの 安定成長に資する投資
最終年度	売上高	1,361億円	1,650億円	1,690億円	2,200億円
	営業利益率	6.1％	6.1％	7.4％	10.0％
	ROE	5.4％	6.2％	7.3％	12.0％
	EBITDA	142億円	200億円	205億円	330億円
期間中の投資額		179億円	700＋α億円	556億円	400＋α億円
株主還元方針		安定的・継続的配当	安定的・継続的配当を維持	安定かつ継続的な配当の維持	安定かつ継続的な配当を予定
配当性向		20.3％→32.9％→34.8％	40％を目安とする	40.4％	ー
年間配当額（※２）		20.5円→21円→21円	32.5円→36円→36円（予想）	40円	ー

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

数値実績

- 売上高は、価格転嫁の推進により大幅な増収を達成、2030年度目標に向かって順調に推移
- 営業利益は、原材料・エネルギーコストの上昇を見込むものの増益を確保



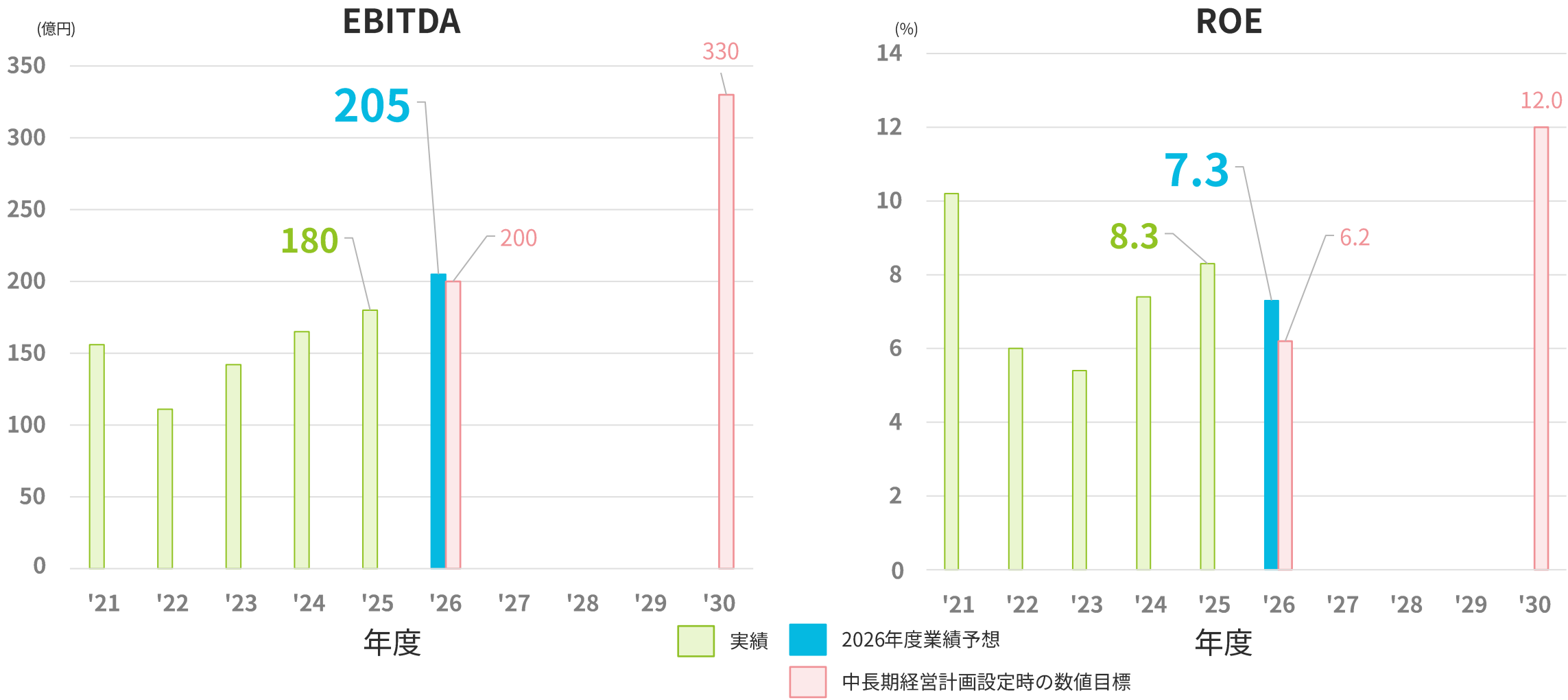


実績
2026年度業績予想
中長期経営計画設定時の数値目標

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

数値実績

- EBITDA, ROEは、2030年度目標に向けて順調に推移



Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

ビジネスモデル進化：ソリューション創造活動の進化

- 「サービス」「外部資源活用」「グローバル展開」を追加・強化し、多くのアウトプットを得られた

従来のビジネスモデル

ソリューション創造

潜在的な困り事を解決する新しい“モノ”を創出

＋

追加・強化する要素

サービス

“モノ”に加えて“サービス”によって付加価値を増大

外部資源活用

社外パートナーとともに価値を拡充

グローバル展開

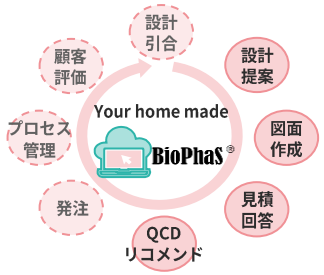
世界を舞台に潜在的な困り事を解決

BioPhaS

国内初のシングルユースバッグを開発

- シングルユース部素材設計支援ツールの導入
- 国産化の取り組み「J-STAC」の旗振り役として他7社と共に推進

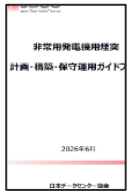




ダクト・煙突

ハイパースケールデータセンター向け非常用発電機排気用煙突を提供

- 設計から生産・施工まで一貫対応
- 日本データセンター協会「非常用発電機用煙突　計画・構築・保守運用ガイドブック」の策定に参画





キュービテーナー

体外診断用医療機器向け試薬容器のデファクトスタンダード

- 中国の生産拠点：2027年3月にフル稼働予定
- インドのマーケティング拠点：2026年4月営業開始





賽諾世精密材料（無錫）有限公司

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

事業ポートフォリオ改革

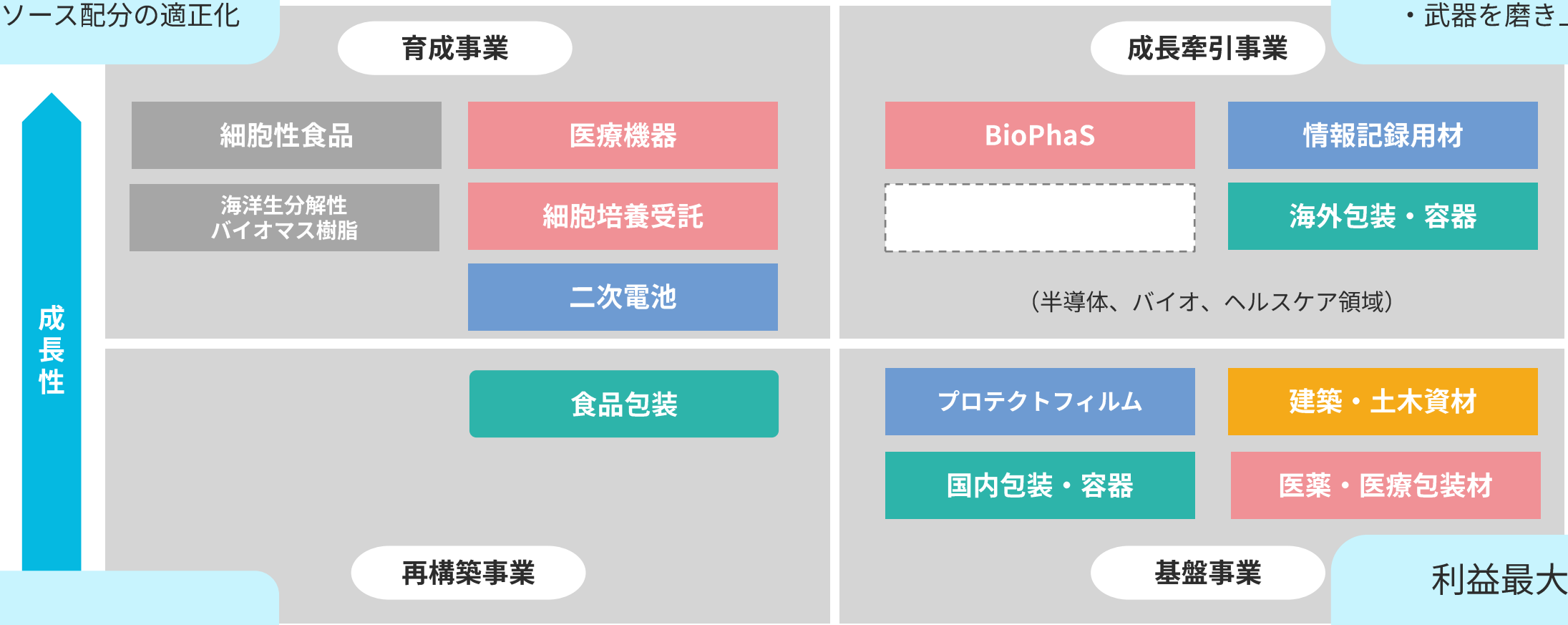
- それぞれの事業の「位置付け」と「役割」の明確化
- ZACROSの「成長牽引事業」の更なる拡大に注力

武器を育てる

・競争力と時間軸の見極め
・リソース配分の適正化

資源集中・活動強化

・トップラインを上げる
・武器を磨き上げる



経営資源を捻出する

利益最大化

・圧倒的な生産性向上
・武器の維持/強化
「カスタムを全自動で」

Copyright

キャッシュアロケーション

- 「積極的な先行投資」の方針に基づき、 2024-2026年度で約560億円の投資を予定
- 手元資金に加えて有利子負債を活用し、バランスシート改革を推進

	原資	資金使途	2024-26年度 計画	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 見込
2026年度上期 手元現金 164億円 (約157億円減)	2023年度末 手元現金 321億円	投資	700億円＋α	236億円 (進捗率34%)	175億円 (累計進捗率 59%)	145億円 (累計進捗率 79%)
	営業CF 370億円 ※中長期経営計画を据え置き					
2026年度上期 有利子負債 約63億円増加	負債 ＋α	配当 自社株買い	-	24億円	25億円	28億円
				32億円		

24-26年合計
成長投資（三重、沼田など） 252億円
海外関係会社投資 124億円
維持投資など 180億円

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

中長期経営計画進捗 2026年度中計目標の達成と、2030年に向けた価値創造シナリオ

中長期経営計画の１stステージである2026年度目標は達成の見込み

①　ビジネスモデルの進化（ソリューション創出活動の本格化）

- サービス展開：BioPhaS（シングルユースバッグ及びカスタムアッセンブリー事業）の拡大
- 外部資源活用：ハイパースケールデータセンター向け非常用発電機排気システム
- グローバル展開：キュービテーナー（体外診断薬向け液体容器）海外展開加速

②　ポートフォリオ改革（成長領域へのシフトと規律ある資源配分）

- 既存事業の強化：基盤事業の競争力・収益性向上に向けた重点投資
- 成長事業の拡大：半導体およびバイオヘルスケア領域への積極的なリソース投入
- 事業の選択と集中：育成事業を含め「ROIC＜WACC」かつ低成長な事業の徹底的な見直し・再編

③. バランスシート変革

- 最適資本構成＆株主還元拡充：有利子負債活用、配当性向向上＆機動的自社株買い
- 成長投資の断行：成長領域を中心に3か年累計約500億円の戦略投資を推進

2030年に向けた資本効率経営のコミットメント（数値目標達成見込み）

- 重視指標：キャッシュ創出力（EBITDA）、収益性（営業利益率）、資本効率（ROE / ROIC）に連動した経営推進
- 投資規律の徹底：WACCを上回るハードルレートを設定
- 不採算事業の抜本的見直し：育成事業を含む低ROIC・低成長事業の方針は、2027年5月までに順次具体策を開示

Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.

ご清聴ありがとうございました



Copyright (C) ZACROS Corporation All Rights Reserved.